

認定調査票の記入のポイント【第9回】

第9回は「第5群 社会生活への適応」についてご案内いたします。問題から正しい選択肢を選んでみましょう。

問題 【5-1 薬の内服】

薬の封が切れないため、家族が手渡し、飲み込みまで確認している。口の中に薬を入れることは自分でできる。また、インスリン注射は家族が行っている。

介助されていない 一部介助 全介助

問題 【5-5 買い物】

本人の好きなものを家族に頼んで買って来てもらっている。主な食材や日用品は家族が見繕って購入する。

介助されていない 見守り等 一部介助 全介助

問題 【5-6 簡単な調理】

家族が調理したおかずを毎食食べており、レンジは使用しない。炊飯は1日1回本人が米を研ぎ、水加減が分からないため家族が水を入れてスイッチを押している。

介助されていない 見守り等 一部介助 全介助

問題 【5-6 簡単な調理】

朝食と夕食はパンや配食弁当、昼食はデイサービスで食べている。配食弁当は温めずにそのまま食べている。

介助されていない 見守り等 一部介助 全介助

回答【5-1 薬の内服】一部介助

〈解説〉「薬の内服」とは、薬や水を手元に用意する、薬を口に入れる、飲み込む一連の行為のことである。インスリン注射等、内服以外のものは含まない。『薬を口の中にいれる』行為を介助者が行う場合「全介助」が選択される。

回答【5-5 買い物】全介助

〈解説〉ここでいう「買い物」とは、主な食材や消耗品などの日用品を選ぶこと、陳列棚から商品を取ること、代金を支払うことである。

〈評価に含まないもの〉

- ① 嗜好品（欲しいもの、好きなもの等）の買い物
特記例）×「欲しいものは家族に依頼する」 ○「主な日用品は家族に依頼する」
- ② 店舗内や店舗までの移動の介助
- ③ 重い荷物を運ぶ介助

回答【5-6 簡単な調理】一部介助

〈解説〉ここでいう「簡単な調理」とは、「炊飯」、「弁当、惣菜、レトルト食品、冷凍食品の加熱」、「即席めんの調理（袋めんは含まない）」をいう。おかずの調理、配下膳、後片付けは含まない。

〈選択肢の選び方〉

「炊飯」1回/日、「温め」2回/日、「即席めんの調理」0回 が行われている場合
⇒ 頻度が多い「温め」の介助方法で評価する。

〈一部介助が選択される場合〉

- 「炊飯」の行為の一部に介助がある。（米の計量、洗米、水を入れる、スイッチ）
- ×「炊飯」「温め」「即席めんの調理」のうち、「炊飯」は家族が行い、「温め」は自分で行う。

回答【5-6 簡単な調理】介助されていない

〈解説〉「弁当の加熱」がされていないため「簡単な調理」は発生していないこととなる。ただ、配食弁当を冷たいまま食べている等、不適切な状況があれば適切な介助方法を選択することが可能。

〈特記例〉

冷たいまま配食弁当を食べており不適切な状況である（毎食）。介助者が温めを行う必要があり、適切な介助として「全介助」を選択。